爭議解決後ノ各工場組合員數ノ要ス

帝國製帽株式会社　三百名の内百五〇名
中村米糖　三立製菓　姉妹会社　二百名の内百五〇名
鈴木式織機株式会社　百名全部
西遠染色株式会社　百名の内五〇名
爭議発生前後一九〇〇名の組合員を有し居る益々
組合員の増加を見つゝありたり

一、爭議の原因

昨年一月初旬名古屋地方評議会員島津壽平なる者当地所在鈴木式織機株式会社の職工として入社したるが昨年十月頃より同工場内に組合を組織せんことを企て着々と準備に没頭の結果、本年一月中旬同工

場従業員百十四名の内八十五名組合に加入したるため、会社に日本労働組合評議會浜松合同労働組合第一支部として組合承認を求めたるが拒絶されたるため、労働組合加入承認を骨子として一月二十四日要求書を提出したるが、比較的有利に解決したるを以って、兼ねて評議會は全国的に組合細員の擴張を企圖せる折柄、浜松を中心として東海道方面に一大労働組合を組織すべく、その第一歩として浜松に於ける十四工場に組合員の擴張増加に狂奔した。その結果僅々二ケ月餘にして十九百名の評議会員を有するに至たれり。此の組合の中で拡張に最も全力を注ぎたるが日本楽器株式会社にて、同会社は浜松市に於ける唯一の

法人協調會
財團協調會